

○ 評価基準

項目	基準	得点配分
1. 企画内容に対する評価		85点
事業目的理解度	事業目的や業務内容等を理解した上で、こちらが求める事項が漏れなく入っており、提案を求める事項について、すべて提案されているか。	10
企画内容の創造性	提案に当たっては、事業目的を十分に理解し、独自のノウハウや視点が盛り込まれているか。また、設定したターゲット層が魅力的と感じるような内容となっているか。	20
内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・実施内容やスケジュール等の実現可能性は十分か。(過大な提案や実現可能性の低いものを提案していないか。) ・効果的な提案ができているか。 	15
広報展開案の妥当性	訴求内容について広く県民一般に理解されるために必要十分な展開案であるか。	15
統一性・調和	ビジュアル・ロゴマーク・キャッチコピー使用等、他の関係要素と統一性や調和があるか <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン(文字や色使いなど)に統一感・調和があるか ・各広報物等に統一感・調和があるか 	15
その他	斬新な工夫など特筆すべき点があるか	10
2. 実施体制等の評価		15点
実施主体の適格性	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の実施体制から業務の遂行が可能な人員の確保がなされているか。 ・過去5年以内において、同種の業務を請け負った実績があり、必要な技術のノウハウを有しているか。 	10
経費の妥当性	見積額が契約上限額の範囲内であり、かつ提案内容と見積額の内容が適当であるか。	5
合計		100点

※最優秀提案者となることのできる最低基準点は合計点の6割とする。